読売新聞 読者の広場 若者コーナー 令和元年7月2日掲載 1年1組 平井 譲

みなさんはボッチャという競技を知っていますか。ボッチャとはパラリンピック競技種目の一つで、得点の書かれた大きな的の上にボールを転がして合計得点を競います。

僕はボッチャを通して、苓北支援学校の二人と交流することができました。 最初は、二人とどのように接すればよいかわからなかったけれど、一緒にボッチャをしていくうちに段々と接し方が分かってきました。そして最後は目を合わせたり、ボッチャをするときの台を持ったりすることで、表情が変わったり、声を出したりしてくれてうれしかったです。

今回の交流では腰を落として目線の高さを合わせることができなかったことが自分の課題でした。しかし、どのように接すれば、喜んだり、楽しんだりしてくれるか分かったので、2学期の交流会では生かしていきたいです。また日頃の生活で、様々な人と話すときや聞くときに相手のことを考えた姿勢を意識したいと思います。